

塩尻市 行政評価システム 理事者評価結果



平成27年11月19日
企画政策部企画課

No.	基本戦略	PJ	施策	取組	事務事業名	担当課	妥当性	有効性	効率性	総合評価	成果	コスト	記号	理事者評価コメント
24	B	4	2	6	プロスポーツ支援事業	企画課	④	②	②	C	拡充	縮小	④	・シヤトルバスの運行はJ2降格時はH27年度の予算規模で行うこと。 ・所管はブランド観光商工課とする。
25	B	5	1	1	木質バイオマス循環システム形成事業	FPプロジェクト	-	-	-	-	新規			・ペレット製造については最終的に民間がビジネスベースとなるよう実証を進めること。 ・薪の市場が急速に拡大しているため、市としての施策を検討してほしい。
26	B	5	2	1	森林再生林業振興事業(森林資源)	森林課	③	②	③	C	拡充	拡大	①	・地方創生先行型交付金を活用し、民間の施業体が参入できる環境を整備していくこと。 ・片丘のノウハウをまとめて蓄積・活用するとともに、法制度の課題については国等への改善提案を検討すること。
27	B	5	2	1	林業被害防止対策事業諸経費	森林課	③	①	④	C	拡充	拡大	①	県と連携し、試験フィールドを提供するなど皆伐について研究を進めること。
28	B	6	1	5	耐震対策等事業	都市計画課	③	①	③	C	拡充	拡大	①	単価の見直しを機に、DMIによる勧奨の必要性など市の関与度合いや予算規模について再検討すること。
29	B	6	2	2	立地適正化計画策定事業	都市計画課	-	-	-	-	新規			市街化区域に余力があるのは本市の強みでもあるので、その動向を見ながら、立地適正化計画の検討を進めること。
30	B	6	2	2	全国緑化フェア	都市計画課	-	-	-	-	新規			提案どおり実施すること。
31	B	6	2	3	資源リサイクル推進事業	生活環境課	④	②	②	C	拡充	縮小	④	収集運搬コスト等の見直しを行い、コスト全体の縮減を図ること。
32	B	6	3	1	知の拠点推進事業	企画課	③	①	③	C	拡充	拡大	①	提案どおり実施すること。
33	B	6	3	1	民間活力導入事業	企画課	-	-	-	-	新規			民間と共同でプロジェクトを実施できる職員を選出し、実施すること。
34	B	6	3	1	古紙再生機の導入	生活環境課	-	-	-	-	新規			復活要求のコメントどおり
35	B	6	3	1	広域共同利用型コンビニ交付事業	市民課	-	-	-	-	新規			復活要求のコメントどおり

No.	基本戦略	PJ	施策	取組	事務事業名	担当課	妥当性	有効性	効率性	総合評価	成果	コスト	記号	理事者評価コメント
36	B	6	3	3	職員研修事務諸経費	人事課	②	②	②	C	拡充	拡大	①	効果の薄い一般研修は見直しを行いながら、研修の制度設計を工夫すること。 ・ロマン大学大学院は廃止する方向で検討すること。 ・ロマン大学はカリキュラムを見直し、再入学を認める方向で検討すること。
37	C	7	1	2	高齢者いきがいづくり事業(ロマン大学)	長寿課	②	②	②	C	縮小	縮小	⑥	・ロマン大学大学院は廃止する方向で検討すること。 ・ロマン大学はカリキュラムを見直し、再入学を認める方向で検討すること。
38	C	7	1	2	老人福祉センター等運営事業	長寿課	③	②	②	C	現状維持	縮小	③	提案どおりの方向性で、各施設の活用方法を見直していくこと。
39	C	8	1	1	歯科保健事業	健康づくり課	④	④	②	B	拡充	現状維持	②	歯科衛生士のあり方を塩筑歯科医師会と連携し、見直しを検討すること。
40	C	8	1	3	健康活動支援事業	健康づくり課	③	②	③	B	拡充	現状維持	②	ファミリースポレク等のスポーツ系イベントについては、体育協会中心に運営するよう、見直しを検討すること。
41	C	8	2	1	保健衛生繰出金	健康づくり課	④	②	③	C	拡充	拡大	①	提案どおり実施すること。
42	C	8	2	2	地域包括ケアシステム推進事業	長寿課	④	②	③	C	拡充	現状維持	②	提案どおり実施すること。
43	D	9	1	2	シテイプロモーション事業	企画課	④	②	②	C	拡充	拡大	①	将来的なアウトソーシングを検討しながら、外部機関を効果的に活用し事業を進めること。 ・賃貸及びリフォーム助成制度設計の方向性は認めるので、将来的にはビジネススキームに乗せる工夫を検討すること。 ・メンバーゲートであるエプソンの福利厚生制度を加味して制度設計をすること。
44	D	9	2	1	移住定住促進事業	企画課	③	②	③	C	拡充	拡大	①	・計画作成を優先するのではなく、やる気のある地区に重点的に支援する体制を整えること。 ・主事のあり方については見直しを早急に進めること。
45	D	10	1	1	地域活性化プラットフォーム事業	地域振興課	③	②	②	B	拡充	現状維持	②	・計画作成を優先するのではなく、やる気のある地区に重点的に支援する体制を整えること。 ・主事のあり方については見直しを早急に進めること。
46	D	10	2	1	協働のまちづくり推進事業	交流支援課	④	③	②	B	拡充	現状維持	②	部長評価どおり実施すること。
47	D	10	3	1	図書館サービス基盤整備事業	図書館	④	②	②	C	拡充	拡大	①	システム導入にあたってはコスト削減の工夫をすること。